

2023年6月30日

報道資料

一般社団法人電子情報技術産業協会
ITプラットフォーム事業委員会

ITプラットフォーム市場動向および2022年度サーバ出荷実績

一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）のITプラットフォーム事業委員会は、本日、2022年度（2022年4月～2023年3月）のわが国におけるサーバの出荷実績を発表しました。

需要の中心であるIAサーバは、台数・金額ともに前年を上回りました。特に金額は大幅に上回り、サーバ全体の需要を牽引しました。UNIXサーバは、台数は前年を下回りましたが、金額は前年並みを維持しました。メインフレームコンピュータは、台数は前年を上回りましたが、金額は下回りました。

IAサーバの2022年度出荷は、台数223,996台（前年度比102%）、金額2,029億円（同120%）となりました。上半期は台数106,990台（前年同期比96%）、金額911億円（同111%）、下半期は台数117,006台（同107%）、金額1,118億円（同129%）となりました。

UNIXサーバの2022年度出荷は、台数1,658台（前年度比74%）、金額231億円（同100%）となりました。上半期は台数803台（前年同期比70%）、金額100億円（同103%）、下半期は台数855台（同77%）、金額131億円（同98%）となりました。

メインフレームコンピュータの2022年度出荷は、台数141台（前年度比108%）、金額266億円（同90%）となりました。上半期は台数72台（前年同期比100%）、金額135億円（同95%）、下半期は台数69台（同117%）、金額131億円（同85%）となりました。

世界的な半導体不足やサプライチェーンの乱れも収まり、サーバ出荷実績も回復基調となりました。今後の見通しとしては、半導体供給状況の改善が進み、供給面での影響が解消しつつあります。また、需要面においても、企業活動におけるテレワークの推進や電子帳簿保存への対応、行政のデジタル化など、ITシステムを活用した取り組みが進むことが想定されます。さらに、IoTの進展によるビッグデータの高速度処理・解析、人工知能（AI）を取り込んだ生産性向上や価値創造の動きなど、Society 5.0（超スマート社会）への変革が進みつつあります。

これらの動きに対応した下記の分野・領域において、ITプラットフォームの更なる需要が期待できます。

- ビッグデータの高速度解析や人工知能（AI）による新たな価値創造への取り組み
- 5Gなど通信インフラの整備やIoTデバイスの浸透に伴うデータ量の増加など市場変化への対応
- クラウドを活用したシステム・サービスの拡大に対応するデータセンター構築・増強

- 社会や市場からの要請による、高度なサイバーセキュリティへの対応
- 企業内ユーザ部門での利用拡大に伴う新たなサーバの導入
- システム運用効率化に向けたサーバ統合・仮想化からシステム統合への取り組み拡大
- 業務自動化（RPA）などの IT を活用した企業の生産性向上に向けた取り組み
（注）RPA: Robotic Process Automation ロボットによる業務自動化

サーバ市場は、2021年度は落ち込みが見られましたが、2022年度は回復基調となりました。前記領域のプラス要因の浸透と、データセンターへの投資などにより、今後も継続的な需要が期待できます。

IA サーバは、より高機能なサーバシステムが求められ、幅広い用途で今後も需要の中心となることが見込まれます。UNIX サーバは、IA サーバへの分散等もありますが、企業の基幹システムを担う需要もあり、一定の需要が見込まれます。メインフレームコンピュータは、高度の信頼性を要求される社会インフラシステムの中核で、今後も一定の需要が見込まれます。

【本件に関する企業/団体からのお問い合わせ先】

一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）事業戦略本部 事業推進部

E-mail : itt3@jeita.or.jp

【サーバ 2022 年度】

(単位：台、百万円)

総出荷		2021 年度	2022 年度	前 同 比
IA サーバ	台数	220,445	223,996	102%
	金額	168,782	202,903	120%
UNIX サーバ	台数	2,248	1,658	74%
	金額	23,130	23,128	100%
メインフレーム	台数	131	141	108%
	金額	29,709	26,594	90%

【サーバ 2022 年度 上半期】

(単位：台、百万円)

総出荷		2021 年度 上半期	2022 年度 上半期	前 同 比
IA サーバ	台数	111,464	106,990	96%
	金額	82,166	91,106	111%
UNIX サーバ	台数	1,142	803	70%
	金額	9,691	10,001	103%
メインフレーム	台数	72	72	100%
	金額	14,232	13,508	95%

【サーバ2022年度 下半期】

(単位：台、百万円)

総出荷		2021年度 下半期	2022年度 下半期	前同比
IAサーバ	台数	108,981	117,006	107%
	金額	86,616	111,797	129%
UNIXサーバ	台数	1,106	855	77%
	金額	13,439	13,127	98%
メインフレーム	台数	59	69	117%
	金額	15,477	13,086	85%

【サーバ2022年度 第4四半期】

(単位：台、百万円)

総出荷		2021年度 第4四半期	2022年度 第4四半期	前同比
IAサーバ	台数	56,850	56,359	99%
	金額	46,820	55,009	117%
UNIXサーバ	台数	600	305	51%
	金額	8,831	6,630	75%
メインフレーム	台数	39	37	95%
	金額	10,300	6,022	58%

【サーバ2022年度 価格帯別】

(単位：台、百万円)

価格帯別			2021年度	2022年度	前年度比	
IAサーバ		台数	220,445	223,996	102%	
		金額	168,782	202,903	120%	
	300万円以上	台数	611	499	82%	
		金額	6,101	5,346	88%	
	100万円～300万円未満	台数	10,702	11,844	111%	
		金額	26,803	28,663	107%	
	50万円～100万円未満	台数	64,547	57,787	90%	
		金額	76,054	88,451	116%	
	25万円～50万円未満	台数	89,684	90,483	101%	
		金額	33,011	41,831	127%	
	25万円未満	台数	54,901	63,383	115%	
		金額	26,813	38,612	144%	
	UNIXサーバ		台数	2,248	1,658	74%
			金額	23,130	23,128	100%
	4,000万円以上	台数	15	29	193%	
		金額	3,040	4,139	136%	
	1,000万円～4,000万円未満	台数	313	273	87%	
		金額	5,278	5,830	110%	
	300万円～1,000万円未満	台数	1,079	871	81%	
		金額	12,540	12,147	97%	
	100万円～300万円未満	台数	762	425	56%	
		金額	2,194	945	43%	
	100万円未満	台数	79	60	76%	
		金額	78	67	86%	
メインフレーム		台数	131	141	108%	
		金額	29,709	26,594	90%	
	2億5千万円以上	台数	81	55	68%	
		金額	26,507	20,314	77%	
	4千万円～2億5千万円未満	台数	26	48	185%	
		金額	2,644	5,725	217%	
	4千万円未満	台数	24	38	158%	
		金額	558	555	99%	